

ポートフォリオの構築状況について

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2024-08（限定追加型）

追加型投信／内外／債券

当ファンドは2024年8月26日の設定日以降、市場環境等を勘案しつつポートフォリオを構築してまいりました。当レポートにおいて現在の状況をご報告申し上げます。なお、9月13日時点の債券組入比率は98.4%です。

ポートフォリオ（組入債券部分）の特性値と為替ヘッジコスト

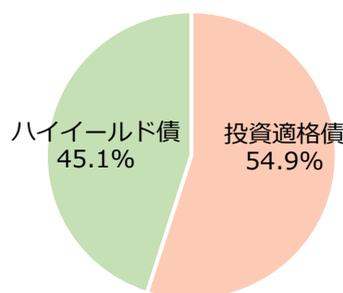
平均最終利回り（米ドルベース）	年5.86%
為替ヘッジコスト（米ドル円、5年）	年3.24%
平均最終利回り（円ベース）	年2.62%
信託報酬	年0.638%
実質の平均最終利回り（円ベース）	年1.98%
組入銘柄数	120
平均格付	BBB-

※平均最終利回りは取得時点の数値であり、速報値です。確定値は所定のデータ検証後、9月末基準の月次レポートで開示します。
※為替ヘッジコストは取引時点の数値です。

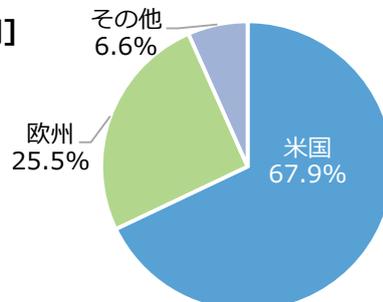
出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

組入比率（2024年9月13日時点）

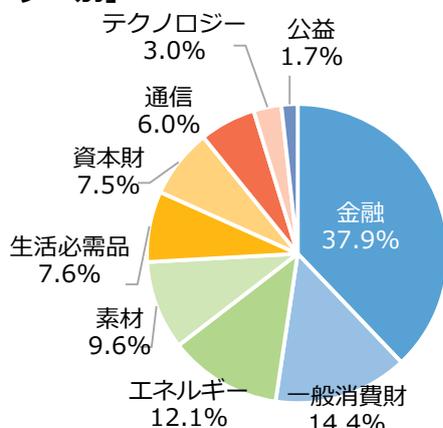
【資産別】



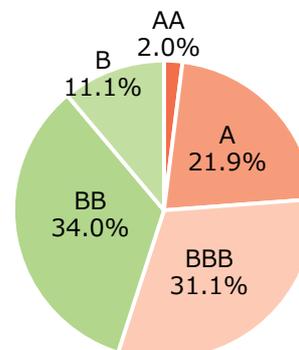
【国・地域別】



【セクター別】



【格付別】



※組入比率は現金を除いた実質的な比率です。

※各銘柄の格付は、S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、HSBCアセットマネジメント株式会社が和訳したものを記載しております。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

組入上位10銘柄 (2024年9月13日時点)

発行体	国・地域	概要	最終 利回り	償還日 (年/月/日)	セクター	格付	組入 比率
クレディ・アグリコル	フランス	金融サービスを提供する銀行持株会社	5.08%	2029/10/3	金融	A+	2.0%
ソシエテ・ジェネラル	フランス	商業銀行、投資銀行、プライベート・バンキングなどの金融サービスを提供	5.32%	2029/1/10	金融	A-	2.0%
ロイズ・バンキング・グループ	英国	ロイズ銀行、スコティッシュ・ウィドウス（生命保険会社）などを傘下に持つ銀行グループ	4.93%	2028/11/7	金融	A	2.0%
ドイツ銀行（ニューヨーク）	ドイツ	商業銀行業務から証券・保険業務までを手がけるドイツの大手金融機関ドイツ銀行の米国子会社	5.56%	2029/1/18	金融	A-	2.0%
スタンダードチャータード	英国	アジア・アフリカ・中東地域を中心とする国際的な銀行グループ	5.21%	2028/11/16	金融	A	2.0%
アボロン・ホールディングス・ファンディング	アイルランド	航空機の買収・管理・リース・販売大手	4.93%	2029/3/1	金融	BBB-	1.7%
AIBグループ	アイルランド	金融サービスを手がける国際的な商業銀行	5.22%	2029/9/13	金融	A-	1.7%
オキシデンタル・ペトロリアム	米国	原油、天然ガスの探鉱、開発、生産、販売に従事するエネルギー資源会社	4.72%	2029/8/15	エネルギー	BBB-	1.7%
ゼネラル・モーターズ	米国	乗用車、トラック、自動車部品等を製造・販売する自動車メーカー	4.68%	2029/10/15	一般消費財	BBB	1.7%
エアークャッスル	米国	航空金融・リースサービス会社	5.06%	2029/2/15	金融	BBB+	1.5%

銘柄紹介 (2024年9月13日時点)

ゴールドマン・サックス・グループ (米国)

- 投資銀行業務のほか、資産運用、証券サービスなどを手がける銀行持株会社

最終利回り **格付**
4.92% A



デルタ航空 (米国)

- 旅客、貨物、郵便の空輸を手がける航空会社

最終利回り **格付**
5.13% BBB-



ソフトバンクグループ (日本)

- 通信サービスに従事するソフトバンクの持株会社

最終利回り **格付**
5.48% BB+



ユナイテッド・ステイツ・スチール (米国)

- 圧延・鋼管製品を製造する大手鉄鋼会社

最終利回り **格付**
6.66% BB



※ 組入比率は現金を除いた実質的な比率です。
 ※ 銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBCアセットマネジメント株式会社が翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。
 ※ 各銘柄の格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。
 ※ セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、HSBCアセットマネジメント株式会社が和訳したものを記載しております。
 ※ 銘柄紹介の4銘柄については、2024年9月13日時点のポートフォリオにおける組入銘柄の一部をご紹介します。個別銘柄を推奨するものではありません。写真はイメージです。

出所：ブルームバーグ、各社ホームページ、各種報道をもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意点」については、後掲をご覧ください。

ポートフォリオについて

- 当ファンドは、9月13日（現地12日）に当初ポートフォリオの構築が完了いたしました。
- 社債市場は堅調に推移しており、社債のスプレッド（上乘せ金利）は低下傾向にあります。
- そのような市場環境におきましても、円ベース、信託報酬（年0.638%）控除後の**利回り年1.98%***のポートフォリオを構築することができました。
- **今後の世界経済の動向を鑑み、全体として保守的なポートフォリオといたしました。**
- 国・地域別では、米国への配分を67.9%とし、欧州等を含め先進国への配分は97.1%、新興国への配分は2.9%とほぼ先進国の構成としました。
- セクター別では、高格付けの銀行を中心とした金融を最多としながらも、一般消費財、エネルギーなど幅広い業種にバランスよく分散しております。
- 生活必需品や通信などはセクターとして景気変動の影響を受けにくい特徴がありますが、景気変動の影響を受けやすいと言われるセクターにおいても、半導体の素材提供で需要増加が見込める企業（素材、航空業界など）、電気・ガスなどと同様に安定した収益が見込めるパイプライン事業を手掛ける企業（エネルギー）、フードデリバリーの浸透などで高水準の安定需要が見込める包装関連企業（資本財）などを厳選して組入れております。
- 今後も常時モニタリングを継続し、ポートフォリオのメンテナンスを適宜適切に行う方針です。

*当ファンドのポートフォリオにおける利回り（為替ヘッジコストおよび信託報酬控除後）のことであり、毎年上記の投資収益が得られるものではありません。

ファンドの特色

1 世界各国（日本を含む）の企業等が発行する債券に投資を行います。

主としてファンドの信託期間終了前に満期償還や早期償還が見込まれる債券に投資します。

2 外貨建資産については、為替リスクを低減するために、対円で為替ヘッジを行います。

為替ヘッジを行った場合でも、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

3 信託期間約5年の限定追加型の投資信託です。

ファンドの信託期間は2024年8月26日から2029年11月30日までです。**ファンドの購入のお申込期間は終了しています。**なお、年1回の決算時（毎年11月30日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づき分配を行います。

当ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
信用リスク	債券価格は、発行体の信用力の影響を受けます。債券等への投資を行う場合には、発行体のデフォルト（債務不履行）により投資資金が回収できなくなることや支払遅延等が発生する場合があります。一般的にハイイールド債は投資適格債と比較して、デフォルトが生じる可能性が高いと考えられます。
為替変動リスク	為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合には、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。また、設定・解約に伴う資金動向、ヘッジタイミングおよび市況動向等により一時的にフルヘッジとならない場合があります。基準価額が下落する要因となります。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制や税制の変更、新たな規制が設けられた場合には、基準価額が影響を受けることや投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意点」については、後掲をご覧ください。

[詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。]

お申込メモ／ファンドの費用 **当ファンドは購入の申込みを終了しています。**

換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
換金申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合には、換金の申込受付は行いません。
換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	2024年8月26日（信託設定日）から2029年11月30日（償還日）まで
繰上償還	ファンドの残存口数が20億口を下回った場合等には、当該ファンドの信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年11月30日（休業日の場合は翌営業日） ※初回決算日は2025年12月1日
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わない場合があります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。当ファンドは、NISAの対象ではありません。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
購入時手数料	当ファンドは購入の申込みを終了しています。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.30% の率を乗じて得た額（換金時）
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に 年0.638%（税抜年0.58%） を乗じて得た額とします。 委託会社：税抜年0.275%／販売会社：税抜年0.275%／受託会社：税抜年0.03%
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 ・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 ・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等 その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

[照会先]



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



投資顧問会社（運用委託先）：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

【当資料に関する留意点】

●当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。●当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が運用状況の説明を目的として作成した資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。●当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。●投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。

各種手続きは（商号・金融商品取引業者の登録番号・加入協会の順に表示、証券・銀行・保険毎 五十音順、2024年9月30日現在）

金融商品取引業者名	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	投資顧問業協会	一般社団法人日本先物取引業協会	一般社団法人金融	一般社団法人第二種
第四北越証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第128号	○				
株式会社横浜銀行		○	関東財務局長(登金)第36号	○		○		